

積極予算で応えます

施政方針

佐瀬町長は、3月定例町議会
会で、平成元年度に向けての
施政方針を述べました。概要
は次のとおりです。

元年度予算は、総額三十三億七千二百万円。国・県の伸び
率を大幅に上回る前年比13・8%の積極的な予算を計上
しました。

横芝町の基本構想に基づく諸計画の推進を図るため、
次の5点に重点を置いてまちづくりの柱としました。

I 道路整備

東金有料道路の延伸が決定
し、本年度から着工になりま
す。これに関連して、横芝町
の総合交通体系を整備するた
め、町道・県道工事を重点とし
た土木費に四億四千二百七十
八万三千円を投入しました。

II 公園整備

公園・緑地の整備として、
坂田池を中心に多目的広場づ
くりに一億八千八百四十九万
円を計上しました。

III スポーツの振興

健康的なスポーツ・レクリ
エーションの活動を推進する
ため、坂田池周辺に野球場用
地購入費として、九千七百八
十一万八千円を計上しました。

IV 農業振興

農林水産業費には、四億一
千三百三十二万円を計上しま
した。特にこの中で本年度は、
屋形の基盤整備を通して大型
ライスセンターの建設に着手
するため五千九百万円を計上
しました。旧上界地区のほか、
一部大総や横芝地区の農家約

V 福祉の確立

105世帯の加入を得て、モ
デル事業として推進していき
たい。
本年度は、ふるさと創生資
金を活用し、敬老会に代えて
老人・母子家庭・身体障害者

等の弱者を中心とした福祉大
会を実施します。また、曾根
合と北清水に集会施設、栗山
には小型共同利用施設、鳥喰
上・新田地区に子供みこし
を整備し、これらに七千五百
十九万四千円を計上しました。



上空から坂田池、大総台地をのぞむ